国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

(注)　解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法　規　１２問　　３０分

法　　規

〔1〕　次の記述は、電波法の目的である。［　　］内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

この法律は、電波の公平かつ［　　］な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。

１　能率的
２　能動的
３　経済的
４　積極的

〔2〕　無線従事者は、免許証を失ったためにその再交付を受けた後、失った免許証を発見したときはどうしなければならないか。次のうちから選べ。

１　発見した日から１０日以内に再交付を受けた免許証を総務大臣に返納する。
２　発見した日から１０日以内にその旨を総務大臣に届け出る。
３　発見した免許証を速やかに廃棄する。
４　発見した日から１０日以内に発見した免許証を総務大臣に返納する。

〔3〕　無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

１　通信事項の制限
２　電波の型式の制限
３　無線局の運用の停止
４　再免許の拒否

〔4〕　無線局の定期検査(電波法第７３条第１項の検査)において検査される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

１　無線設備
２　時計及び書類
３　無線従事者の資格及び員数
４　無線従事者の知識及び技能

〔5〕　無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

１　１箇月以内に総務大臣に返納する。
２　直ちに廃棄する。
３　２年間保管する。
４　３箇月以内に総務大臣に返納する。

〔6〕　無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

１　速やかに総務大臣の承認を受ける。
２　遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
３　１０日以内にその旨を総務大臣に報告する。
４　１箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。

国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

法　　規

〔7〕　無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、空中線電力は、どれによらなければならないか。次のうちから選べ。

1　無線局の免許の申請書に記載したもの
2　通信の相手方となる無線局が要求するもの
3　免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最小のもの
4　免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最大のもの

〔8〕　空中線電力５０ワットの固定局の無線設備を使用して呼出しを行う場合において、確実に連絡の設定ができると認められるときの呼出しは、どれによることができるか。次のうちから選べ。

1	相手局の呼出符号	３回以下
2	(1) 相手局の呼出符号	３回以下
	(2) ＤＥ	１回
3	(1) ＤＥ	１回
	(2) 自局の呼出符号	３回以下
4	自局の呼出符号	３回以下

〔9〕　無線局がなるべく擬似空中線回路を使用しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

1　工事設計書に記載した空中線を使用できないとき。
2　無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するとき。
3　他の無線局の通信に混信を与えるおそれがあるとき。
4　総務大臣の行う無線局の検査のために運用するとき。

〔10〕　無線局が相手局を呼び出そうとする場合（遭難通信等を行う場合を除く。）において、他の通信に混信を与えるおそれがあるときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1　自局の行おうとする通信が急を要する内容のものであれば、直ちに呼出しを行う。
2　現に通信を行っている他の無線局の通信に対する混信の程度を確かめてから呼出しを行う。
3　その通信が終了した後に呼出しを行う。
4　５分間以上待って呼出しを行う。

〔11〕　次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、［　　］内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、［　　］行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

1　総務大臣が告示する無線局に対して
2　総務省令で定める周波数により
3　特定の相手方に対して
4　すべての無線局に対して

〔12〕　モールス無線通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに応答事項の次に送信する略符号はどれか。次のうちから選べ。

1　Ｋ
2　Ｒ
3　ＯＫ
4　ＲＰＴ